

★記載例

様式第一号(第三条関係)

正本には大分県収入証紙  
を貼る  
(新規)15,000円  
(更新)12,000円

(A4)

表面

遊漁船業者登録申請書

証紙貼付欄  
(消印してはならない。)

登録の種類	新規・更新	※ 登録番号	記入不要
		※ 登録年月日	

不要な方を消す

この申請書により、遊漁船業者の登録を申請します。

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

申請者 山田 一郎

大分県 知事 殿

〔〈法人の場合〉  
有限会社 遊漁丸  
代表取締役 山田 一郎〕

フリガナ 氏名又は名称	ヤマダ イロウ 山田 一郎	〔〈法人の場合〉 ユウゲンガイシャ ヲキヨマル 有限会社 遊漁丸〕
----------------	------------------	---

住所	郵便番号(〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話番号(〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇
----	--

法人である場合の フリガナ 代表者の氏名	〈個人の場合〉 記入不要
	〈法人の場合〉 ヤマダ イロウ 山田 一郎

法人である場合の役員(業務を執行する社員若しくは取締役又はこれらに準ずる者)の氏名及び役職名

フリガナ 氏 名	役職(常勤・非常勤)	フリガナ 氏 名	役職(常勤・非常勤)
〈個人の場合〉 記入不要			
〈法人の場合〉 ヤマダ ジロウ 山田 二郎	専務取締役(常勤)		
ヤマダ サブロウ 山田 三郎	常務取締役(常勤)		

(新規) 記入不要  
(更新) 大分〇〇〇〇を記入

申請時において既に受けている登録	■大分〇〇〇〇
------------------	---------

裏面	未成年者である場合の法定代理人の氏名又は名称及び住所	フリガナ氏名	遊漁船業者が未成年の場合に記入	
		住所	郵便番号( ) - ( )	電話番号( ) - ( )
法定代理人が法人である場合のフリガナ代表者の氏名				
法定代理人が法人である場合の役員(業務を執行する社員若しくは取締役又はこれらに準じる者)の氏名及び役職名				
フリガナ氏名	フリガナ氏名	役職(常勤・非常勤)	フリガナ氏名	役職(常勤・非常勤)
営業所の名称及び所在地				
フリガナ名称		所在地 郵便番号( ) - ( ) 電話番号( ) - ( )		
<屋号がある場合> 瀬渡し <sup>ウギヨマル</sup> 遊漁丸		○○市○○町○丁目○番○号 郵便番号(○○○-○○○○) 電話番号(○○○)○○○-○○○○		
<営業所が自宅と同じで屋号がない場合> 申請者の自宅		申請者の住所と同じ		
法第12条に規定する者 (遊漁船業務主任者) の氏名		山田 一郎、川田 次郎		
フリガナ遊漁船の名称	損害賠償措置 (磯等渡し有 <del>無</del> )		必要な方を消す	
	保険契約又は共済契約 の名称	填補限度額 及び旅客定員	保険期間( 年 月 日から 年 月 日まで)	
ウギヨマル 遊漁丸	○○損害保険株式会社 遊漁船業者総合保険 (瀬渡し特約なし)	5,000万円/人 10人	○○年4月1日から ○○年3月31日まで	
ヤマダマル 山田丸	全国共水連 遊漁船業者総合保険 (瀬渡し特約あり)	3,000万円/人 7人 (3,000万円/人)	○○年10月1日から ○○年10月1日まで	
他の都道府県知事の登録状況				
登録番号		登録番号		
なし		瀬渡し特約がある場合は 填補限度額をかつ書き	なし	

## 備考

- ※印のある欄には、記入しないこと。
- 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入し添付すること。
- 「新規・更新」については、不要なものを消すこと。
- 「営業所の名称及び所在地」の欄には、登録を受けようとする都道府県の営業所だけでなくすべての営業所について記載すること。
- 「損害賠償の措置」の欄には、磯等渡し(漁場における磯、いかだの上その他漁場における遊漁船以外の場所に利用者を案内し水産動植物を採捕させる業務をいう。)の「有・無」について、不要なものを消すこと。また、磯等渡しを行う場合にあっては、これに係る漁場において利用者の生命又は身体について生じた損害を賠償するための保険契約又は共済保険の内容についても記載すること。

## 誓 約 書

下記の者は、遊漁船業の適正化に関する法律第6条第1項各号に該当しない者であることを誓約します。

〔登録申請者  
登録申請者の役員  
登録申請者の法定代理人  
登録申請者の法定代理人の役員〕

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

申請者 山田 一郎

〔〈法人の場合〉  
有限会社 遊漁丸  
代表取締役 山田 一郎〕

大分県 知事 殿

### 備 考

「〔登録申請者  
登録申請者の役員  
登録申請者の法定代理人  
登録申請者の法定代理人の役員〕

」については、不要なものを消すこと。

不要な方を消す

■ { 実務経験 } 証明書  
~~実務研修~~

下記の者は、遊漁船業に関し、下記のとおり { 実務経験 } を有することに相違ないことを証明します。  
~~実務研修~~

令和〇〇年〇〇月〇〇日

証明者 山田 一郎

遊漁船業務主任者の氏名	山田 一郎	生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
使用者である遊漁船業者の氏名若しくは名称又は実務研修を指導した遊漁船業務主任者の氏名(遊漁船業者の登録番号)	<p>■ { 実務経験 } の期間  <del>実務研修</del></p>		
山田 一郎 (大分〇〇〇〇)	平成 25 年 7 月 日 時 分から		
( )	平成 30 年 8 月 日 時 分まで		
( )	年 月 日 時 分から		
( )	年 月 日 時 分まで		
( )	年 月 日 時 分から		
( )	年 月 日 時 分まで		
( )	年 月 日 時 分から		
( )	年 月 日 時 分まで		
( )	年 月 日 時 分から		
( )	年 月 日 時 分まで		
( )	年 月 日 時 分から		
( )	年 月 日 時 分まで		
( )	年 月 日 時 分から		
( )	年 月 日 時 分まで		
( )	年 月 日 時 分から		
( )	年 月 日 時 分まで		
	合計 満 5年 1月 日 時 分		

明らかに1年以上であれば月までで可

備考

- この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- { 実務経験 } については、不要なものを消すこと。
- { 実務経験 } の期間」の欄は、実務研修の場合にあつては、時分についても記載すること。
- 船舶職員及び小型船舶操縦者法(昭和26年法律第149号)に基づく海技免状又は小型船舶操縦免許証の写し及び第10条第1項第3号に基づく修了証明書の写しを添付すること。

不要な方を消す

すでに登録されている遊漁船業務主任者が証明  
(法人等が複数の登録済みの業務主任者を雇用している場合は法人が証明しても可)

■ (実務経験) 実務研修 証明書

下記の者は、遊漁船業に関し、下記のとおり (実務経験) 実務研修 を有することに相違ないことを証明します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

証明者 水田 太郎

遊漁船業務主任者の氏名	川田 次郎	生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
使用者である遊漁船業者の氏名若しくは名称又は実務研修を指導した遊漁船業務主任者の氏名(遊漁船業者の登録番号)	■ (実務経験) 実務研修 の期間		
水田 太郎 (大分〇〇〇〇)	平成 30年 7月 1日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 1日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 2日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 2日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 3日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 3日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 4日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 4日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 5日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 5日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 6日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 6日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 7日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 7日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 8日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 8日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 9日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 9日 15時 00分まで		
( )	平成 30年 7月 10日 10時 00分から		
( )	平成 30年 7月 10日 15時 00分まで		
	合計 満 年 月 10日 50時 00分		

1日5時間以上  
かつ  
10日間以上の  
実務研修

備考

- この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- (実務経験) (実務研修) については、不要なものを消すこと。
- 「(実務経験) (実務研修) の期間」の欄は、実務研修の場合にあっては、時分についても記載すること。
- 船舶職員及び小型船舶操縦者法(昭和26年法律第149号)に基づく海技免状又は小型船舶操縦免許証の写し及び第10条第1項第3号に基づく修了証明書の写しを添付すること。

必ず50時間以上であること

誓 約 書

選任した遊漁船業務主任者は、遊漁船業の適正化に関する法律施行規則第10条第2項各号のいずれにも該当しない者であることを誓約します。

遊漁船業務主任者ではなく  
申請者の氏名

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

■  
申 請 者 山 田 一 郎

〔 <法人の場合>  
有限会社 遊漁丸  
代表取締役 山田 一郎 〕

大分県 知事 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

大分県知事 殿

別添のとおり、遊漁船業の適正化に関する法律第11条第1項に基づき、業務規程を届け出ます。

(新規) 記入しない

登録番号	
遊漁船業者の氏名又は名称	山田 一郎

# 業務規程

(新規) 記入しない

(更新) すでにもっている遊漁船業の登録番号(「大分〇〇〇〇」)を記入する

登録番号	
遊漁船業者の氏名又は名称 (法人の場合は代表者の氏名も記入)	山田 一郎



(新規) 記入しない  
 (更新) すでにもっている遊漁船業の登録番号(「大分〇〇〇〇」)を記入する。

登録番号 *		氏名又は名称 *	山田 一郎							
作成日 *〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1:	/	/	2:	/	/	3:	/	/

別表 1 業務の実施体制等

変更して届出する場合に記入

事業者の氏名又は名称 (法人にあつては代表者の氏名も記入)		* 山田 一郎			
業務主任者の氏名	当該事業者のみに選任されている者	* 山田 一郎、川田 次郎			
	他の事業者からも選任されている者				
	上記の者について業務の形態(該当に○)	<input type="checkbox"/> 多客期に必要なに応じて業務を行ってもらう。 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
船長の氏名		<input type="checkbox"/> 業務主任者と同じ。 <input type="checkbox"/> その他			
非常時等の連絡のため、乗船しない者を指定すること					
連絡責任者	氏名 (連絡先)	* 山田 花子 (TEL〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 )			
	住所	* 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇〇号			
所属している団体 (該当するもの全てを記入)	漁業協同組合		事業協同組合 企業協同組合等		任意団体
	名称	〇〇漁業協同組合 〇〇支店			
	連絡先	TEL〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇			
営業期間		(○) 通年 ( ) 月 日 ~ 月 日			

登録番号	*	氏名又は名称	* 山田 一郎
作成日	*〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1: / / ;2: / / ;3: / /

別表2 案内する漁場の位置等

案内する漁場を管轄する都道府県名	* 大分県
------------------	-------

時 期	案内する漁場の位置	採捕させる水産動植物の主な種類
* 通 年	* 〇〇湾西部 〇〇〇沖 〇〇湾内	* アジ、サバ等 ブリ、イサキ等 アジ等

登録番号	*	氏名又は名称	* 山田 一郎
作成日	*〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1: / / ;2: / / ;3: / /

別表 3 遊漁船の係留場所等

	遊漁船の名称	主要な時期	係留場所の位置	係留施設（又は水域施設）の管理者
遊漁船の係留場所	* 遊漁丸	* 通年	* 〇〇市〇〇港	* 〇〇市長
	山田丸	通年	〇〇市〇〇港	〇〇市長
利用者の乗降場所	* 遊漁丸	* 通年	* 係留場所に同じ	* 〇〇市長
	山田丸	通年		〇〇市長

登録番号 *				氏名又は名称 *	山田 一郎		
作成日 *〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1: / /	2: / /	3: / /			

別表4 (全 枚の 枚目) 遊漁船の総トン数又は長さ、定員及び通信設備等

整理 番号	遊漁船 の名称	船舶番号等	総トン数	長さ	旅客定員	業務形態 主たる業務：◎ その他全て：○	
		遊漁船の使用状況（該当に○）					
		遊漁船の記載状況（該当に○）			通信設備 の状況 (該当に○)		
		船舶の所有状況（該当に○）					
遊漁船の連絡方法（無線の形式と周波数等）							
1	遊漁丸  <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">船舶検査証書の 番号を記入</div>	* 第〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇トン	〇〇m	* 〇〇人	(◎) 船釣り ( ) 磯渡し ( ) 筏渡し ( ) 防波堤渡し ( ) その他 ( ) <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">船舶検査証書の旅客 定員を記入</div>	
		( ) 遊漁船専用・( ) 漁船と兼用・( ) 他使用と兼用					
		( ) 単独記載・( ) 重複記載			( ) 無線 ( ) 他の設備 ( ) 設備無し		
		( ) 自己所有船舶・( ) 他者所有船舶					
		A〇E 〇W 〇〇MHz					
2	山田丸	* 第〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇トン	〇〇m	* 〇〇人	(◎) 船釣り ( ) 磯渡し ( ) 筏渡し ( ) 防波堤渡し ( ) その他 ( ) ( )	
		( ) 遊漁船専用・( ) 漁船と兼用・( ) 他使用と兼用					
		( ) 単独記載・( ) 重複記載			( ) 無線 ( ) 他の設備 ( ) 設備無し		
		( ) 自己所有船舶・( ) 他者所有船舶					
		携帯電話 〇〇〇-〇〇〇〇〇-〇〇〇〇					
		* 第〇〇〇-〇〇〇〇	トン	m	* 人	( ) 船釣り ( ) 磯渡し ( ) 筏渡し ( ) 防波堤渡し ( ) その他 ( ) ( )	
		( ) 遊漁船専用・( ) 漁船と兼用・( ) 他使用と兼用					
		( ) 単独記載・( ) 重複記載			( ) 無線 ( ) 他の設備 ( ) 設備無し		
		( ) 自己所有船舶・( ) 他者所有船舶					
重複記載している 場合の事由		( ) 多客期にチャーターするため ( ) その他 ( )					

注) 重複記載とは、他の事業者の遊漁船として登録簿に記載されている船舶を当該事業者の遊漁船としても記載されているものをいいます。

登録番号	*	氏名又は名称	* 山田 一郎
作成日	*〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1: / / ;2: / / ;3: / /

別表5 情報を収集すべき事項

<p>(1) 利用者の安全の確保に必要な情報 (該当に○)</p> <p style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">どちらかに○</p>	<p>(○) 出航地における波高、風速、視程</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>( ) 出航中止を判断する団体の出航判断等に関する情報</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>* (○) 水路通報、気象・海上警報等官公庁の発する遊漁船の運航に係る情報</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>* (○) 乗船する利用者数 (12歳未満の小児が含まれる場合は、その人数)</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>( )</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>( )</p>	
	<p>(2) 漁場の安定的な利用関係の確保に必要な情報 (該当に○)</p>	<p>* (○) 法第15条に基づき周知すべき内容について、案内する漁場を管轄している都道府県知事が提供している情報</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>* (○) 漁場利用協定や漁場慣行等について、案内する漁場を管轄する都道府県に設置されている海面利用協議会が提供している情報</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>( )</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>( )</p>

登録番号 *				氏名又は名称 *	山田 一郎		
作成日 *〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1:	/	/	2:	/	/

別表6 出航中止基準及び帰航基準

どちらかに○

出航中止基準	出航の可否の判断は、以下の方法により行います。(該当に○)														
	(○) 単独の判断	( ) 団体による判断													
いずれかに○ (複数可)	<p>出航地や案内する漁場、出航地から案内する漁場までの間において、以下のいずれかの状況となっている場合、出航を中止します。</p> <p>* (○) 海上警報 (風、霧等)、波浪警報の発令中</p> <table border="1"> <tr> <td>(○) 出航地の波高</td> <td>2</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>(○) 出航地の風速</td> <td>10</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>(○) 出航地の視程</td> <td>500</td> <td>m</td> </tr> </table> <p>* (○) 事業者が危険と判断したとき ( ) その他 ( )</p>	(○) 出航地の波高	2	m	(○) 出航地の風速	10	m	(○) 出航地の視程	500	m	<p>出航中止の判断は、以下のとおり行います。</p> <p>① 出航中止を判断する団体名 *</p> <p>② 上記団体の代表者、連絡先</p> <table border="1"> <tr> <td>代表者 *</td> <td></td> </tr> <tr> <td>連絡先 *</td> <td></td> </tr> </table> <p>③ 団体の構成員の氏名又は名称及び登録番号 別紙1のとおり</p> <p>④ 出航中止の判断の方法 別紙2のとおり</p>	代表者 *		連絡先 *	
	(○) 出航地の波高	2	m												
(○) 出航地の風速	10	m													
(○) 出航地の視程	500	m													
代表者 *															
連絡先 *															
帰航基準	案内する漁場において、以下のいずれかの状況に至った場合、帰航することとします。														
いずれかに○ (複数可)	<p>* (○) 海上警報 (風、霧等)、波浪警報の発令</p> <p>* (○) 利用者に急病人やケガ人が出たとき</p> <table border="1"> <tr> <td>(○) 漁場における波高</td> <td>2</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>(○) 漁場における風速</td> <td>10</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>(○) 漁場における視程</td> <td>500</td> <td>m</td> </tr> </table> <p>* (○) 上記の他、利用者の安全の確保が困難になると予想されるとき ( ) その他 ( )</p>		(○) 漁場における波高	2	m	(○) 漁場における風速	10	m	(○) 漁場における視程	500	m				
	(○) 漁場における波高	2	m												
(○) 漁場における風速	10	m													
(○) 漁場における視程	500	m													

登録番号 *		氏名又は名称 *	山田 一郎
作成日 *〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1: / /	2: / /
		3: / /	

別表7 気象又は海象等の状況が悪化した場合の対処

気象又は海象等の状況が悪化した場合の避難する場所	出航した港等に帰航できない場合は、以下の場所に避難をします。	
	案内する漁場の位置	避難する港
	* 〇〇湾西部	* 〇〇港
	* 〇〇〇沖	* 〇〇港
	* 〇〇湾内	* 〇〇漁港
	*	*
上記の他、帰航を判断した場所から最も近く安全に避難できる場所に避難します。		

瀬渡しをしない場合は記入しない

磯等（磯、筏、防波堤等）渡しの業務を行う場合	
磯等と遊漁船との間の連絡方法 いずれかに○	<input type="checkbox"/> (○) 携帯電話 <input type="checkbox"/> ( ) 利用者に渡した発煙筒 <input type="checkbox"/> ( ) その他 ( )
磯等に遊漁船の旅客定員以上の利用者を渡す業務の形態の場合にあつては、緊急的に利用者を収容し帰航させる方法	* (該当ない場合) 該当なし 使用する遊漁船の旅客定員以上の利用者を磯等へは渡しません (該当がある場合) (例)あらかじめ同業者と緊急時の応援体制を取り決めております など

登録番号*		氏名又は名称*	山田 一郎		
作成日*	/ /	変更日	1: / /	2: / /	3: / /

別表8 安全の確保のため周知すべき内容及び方法

周知の方法 (該当に○)	周知する内容 (該当に○)
<p>(○) 遊漁船に周知内容を掲示する。</p> <p>( ) 遊漁船の乗船前に書面を配布する。</p> <p>どちらかに○</p> <p>瀬渡しをしない場合は記入しない</p>	<p>一般的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* (○) 出航から帰航するまでの間、船長及び業務主任者の指示に従うこと</li> <li>* (○) 遊漁船の航行中はむやみに立ち歩かないこと</li> <li>* (○) 航行中、波の影響により船体が動揺することがあることから、動揺が比較的小さい船体中央より後方の部分に乗船すること</li> <li>* (○) 天候急変時の帰航決定について船長の指示に従うこと</li> <li>* (○) 救命胴衣及び救命浮環の保管場所及び使用方法</li> <li>* (○) 落水者の船上への引揚げを補助するはしご等の保管場所及び使用方法</li> <li>* (○) 乗船中は船室内にいる場合を除き、救命胴衣等（船に備え付けられ、又は持ち込まれた、船の種類や航行区域に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの）を着用すること</li> <li>( ) その他 ( )</li> </ul> <p>磯等渡しの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* (○) 磯等渡し及び磯等の上においては救命胴衣等を着用すること</li> <li>* (○) 磯等で緊急事態が発生した場合における遊漁船との連絡方法</li> <li>( ) その他 ( )</li> </ul>
<p>漁場において口頭で説明する。</p>	<p>一般的事項</p> <p>( ) その他 ( )</p> <p>磯等渡しの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* (○) 磯等からの帰航時間</li> <li>* (○) 磯等で天候が急変した場合における避難場所</li> <li>( ) その他 ( )</li> </ul>



登録番号	*		氏名又は名称	* 山田 一郎
作成日	*	/ /	変更日	1: / / ;2: / / ;3: / /

別表9 安全の確保のため船長及び業務主任者が遵守すべき事項

航行中及び利用者が水産動植物を採捕している間、船長及び業務主任者は以下のとおり行動します。(該当に○)

一般的事項

- \* (○) 出航から帰航するまでの間は、飲酒はしません。また、酒気を帯びて漁場に案内しません。
  - \* (○) 航行中、波の影響により船体が動揺するときは、波の状況について適切な見張りを行うとともに、波に対する進路の変更を行い、かつ、安全な速力まで十分な減速を行うことにより、船体動揺の軽減に努めます。
  - \* (○) 航行中、波の影響により船体が動揺して危険が予想されるときは、利用者に対して動揺が比較的小さい船体中央より後方の部分に乗船するよう指導します。
  - \* (○) 海中転落のおそれがある作業をする場合は、救命胴衣等を着用します。
  - \* (○) 利用者には、乗船中は、船室内にいる場合を除き、救命胴衣等を着用させるよう努めます。
  - \* (○) 利用者の乗降場所から漁場又は漁場から漁場までの間における岩場、浅瀬、防波堤、養殖施設等を調査し、危険性の評価を行い、特に危険と認められる場所について、別表9の2にとりまとめ、安全に航行できる航路、避険線等の設定を行います。
  - \* (○) 航行中は GPS プロッター等を利用して自船の位置を確認し、上記で設定した航路の航行、避険線に基づいた安全な航行を行います。
  - \* (○) 12歳未満の小児には、乗船中は、船室内にいる場合を除き、常時、救命胴衣等を着用させます。
  - \* (○) 気象又は海象等の状況の悪化等、利用者の安全の確保のために必要と判断される場合は、利用者に救命胴衣等を着用させます。
- ( ) その他 ( )

船釣りをする場合

- (○) 利用者を案内している間は、船長自ら釣りをしません。
- ( ) 漁場が混み合っている場合は、船長自ら釣りをしません。
- ( ) 船長以外に適切に見張りできる者がいる場合を除き、船長自ら釣りをしません。

瀬渡しをしない場合は記入しない

磯等渡しをする場合

- \* (○) 利用者の安全確認のため、渡した磯等を定期的に巡回します。
- \* (○) 磯等において採捕を終了した利用者を収容し帰航する際、利用者が遊漁船に乗船していることを確認します。

上記以外(観光定置、観光底びき等)をする場合

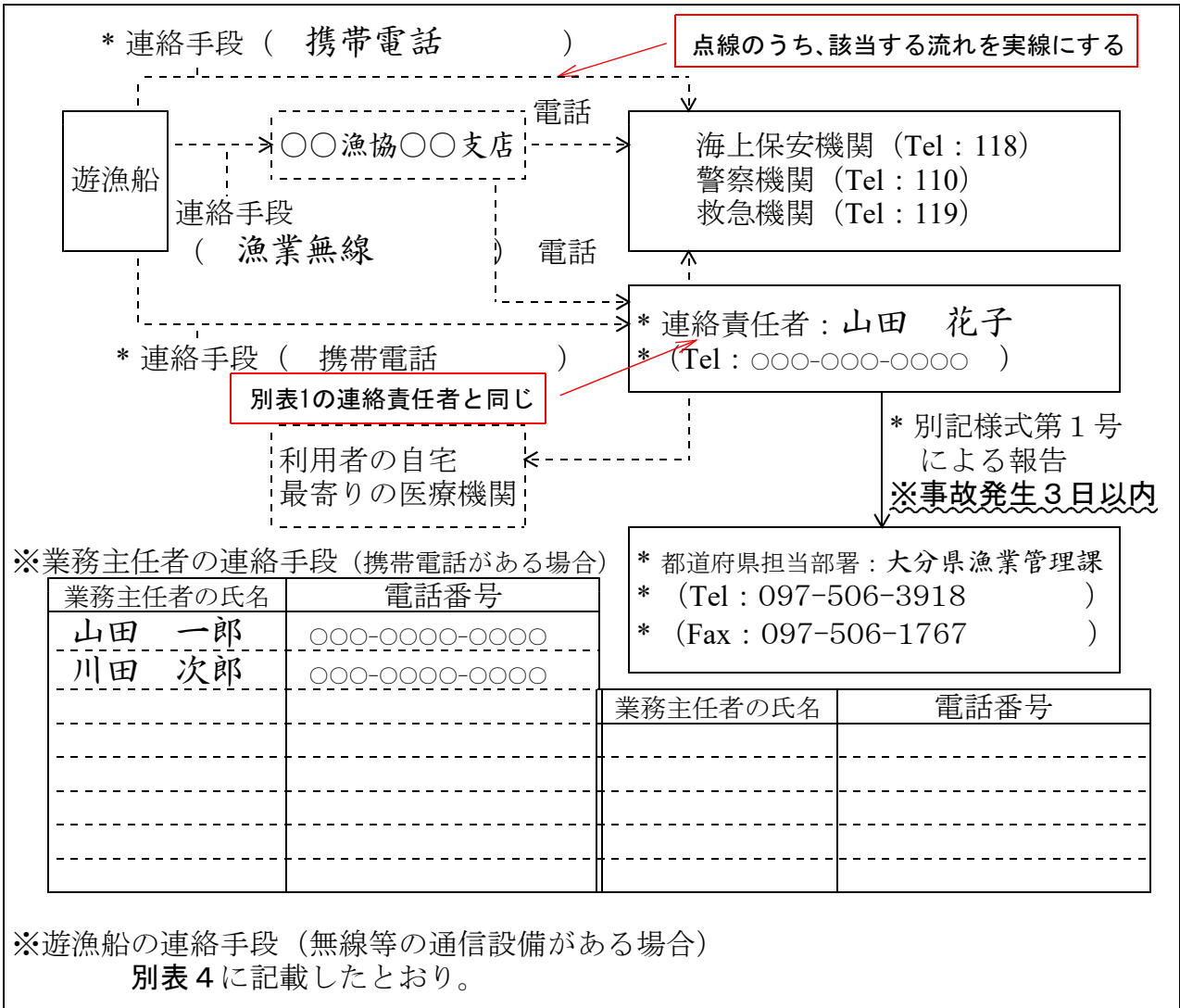
- \* ( ) 利用者が網揚げ等をしている間、利用者に危険が生じないよう安全に操業します。

別表 9 の 2

利用者の乗降場所から漁場又は漁場から漁場までの間における特に危険と認められる場所（該当箇所を記入）	
岩場	〇〇岩、〇〇小島
浅瀬	〇〇瀬、〇〇港沖の△△瀬
防波堤	〇〇港南防波堤及び北防波堤、〇〇沖防波堤、 〇〇川河口導流堤
養殖施設	〇〇湾内のり養殖施設、〇〇湾内牡蠣養殖施設 〇〇地区地先養殖いけす
その他	〇〇港航路すじ、浦賀水道
自船の位置及び設定した航路の航行並びに避険線に基づいた航行の確認方法	
GPSプロッター (注) 実際の記載については細かく記載すること。	

登録番号 *				氏名又は名称 *	山田 一郎		
作成日 *	〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1: / /	2:	/ /	3:	/ /

別表10 事故発生時の連絡方法



登録番号 *				氏名又は名称 *	山田 一郎
作成日 *〇〇/〇〇/〇〇	変更日	1: / /	2: / /	3: / /	

別表11 法第15条に基づく周知の内容及び方法等

周知の方法 (該当に○)	(○) 遊漁船に周知内容を掲示する。 ( ) 遊漁船の乗船前に書面で配布をする。
周知する内容  <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; width: fit-content;">2本線で消さず にこのままで可</div>	案内する漁場に係る下記の事項であって、 ① 水産資源保護法(昭和26年法律第313号)に基づく爆発物、有毒物の使用禁止 ② 漁業法(昭和24年法律第267号)、水産資源保護法に基づく省令(瀬戸内海漁業取締規則等) ③ 都道府県漁業調整規則 ④ 海区又は連合海区漁業調整委員会の指示 ⑤ 広域漁業調整委員会の指示 ⑥ 事業者が所属する団体が当事者となっている漁場利用協定(沿岸漁場整備開発法(昭和49年法律第49号)に基づき届出されたもの。) ⑦ 事業者が所属する漁業協同組合が定めた資源管理規程(水産業協同組合法(昭和23年法律第242号)に基づき認定を受けたもの。) 利用者の採捕に係る ア 漁具及び漁法(撒き餌、釣り餌の制限を含む。)の制限 イ 水産動植物の大きさの制限 ウ 採捕禁止となっている水産動植物の種類 について周知します。
利用者保護のために業務主任者が遵守すべき事項 (該当に○)	* (○) 都道府県漁業調整規則又は海区、連合海区若しくは広域漁業調整委員会の指示によって定められた水産動植物の採捕禁止区域(利用者に採捕させる水産動植物に係るものに限る。)に案内しません。 * (○) 法に基づいて周知した大きさの制限以下の水産動植物が相当程度採捕された場合は、漁場の位置を変更します。 * (○) 法に基づいて周知した採捕禁止となっている水産動植物が相当程度採捕された場合は、漁場の位置を変更します。 ( ) その他 ( )

※ 「周知する内容」のうち、該当しない部分は2本線(=)で消したうえ、捺印すること

この様式は、規程例第15条第4項により、万が一海難等が発生した場合、事故発生後3日以内に県あてに報告する様式です。業務規程の末尾に様式として添付してください。

別記様式第1号

海難等が発生した場合の報告書

事業者の氏名又は名称（法人の場合は代表者の氏名も記入）	* 山田 一郎
連絡先 * (TEL)	
事業者の登録番号	*

事故発生の日時	* 年 月 日 時頃
事故発生の場所	*
事故が発生した遊漁船の名称	*
事故時の業務の形態 (該当に○)	( ) 船釣り ( ) 磯渡し ( ) 筏渡し ( ) 防波堤渡し ( ) その他 ( )
乗船した業務主任者の氏名	*
乗船した船長の氏名	*
乗船した利用者の数	* 名
事故による負傷者数(死者数)	* 名 ( ) 名
事故の形態 (該当に○)	( ) 単独の衝突事故 ( ) 他船との衝突事故 ( ) 乗揚・座礁事故 ( ) 沈没事故 ( ) 転覆事故 ( ) 機関故障 ( ) 火災事故 ( ) 釣り中のケガ ( ) その他 ( )
備考	

<h2 style="margin: 0;">遊漁船業者登録事項変更届出書</h2> <p style="margin: 5px 0;">この届出書により、次のとおり変更の届出をします。</p> <p style="margin: 10px 0; text-align: right;">令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇</p> <p style="margin: 10px 0; text-align: center;">届出者 <b>山田 一郎</b></p> <p style="margin: 10px 0;">大分県 知事 殿</p>			
フリガナ 氏名又は名称	フリガナ 山田 一郎 山田 一郎		
住 所	郵便番号(〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話番号(〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇		
法人である場合の フリガナ 代表者の氏名			
登録番号	大分〇〇〇〇		
登録年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変更年月日
<b>&lt;保険更新の例&gt;</b> 遊漁丸 損害賠償保険の契約期間	平成30年8月1日から 平成31年8月1日まで	令和元年8月1日から 令和2年8月1日まで	令和元年8月1日
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     ※添付書類                      ・損害保険証券等(写)                 </div>			
<b>&lt;主任者追加の例&gt;</b> 遊漁船業務主任者の 追加	山田 一郎	山田 一郎  川田 次郎	令和〇〇年〇〇月〇〇日
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                     ※添付書類                      ・様式第3号(実務研修等証明書)                      ・様式第3号の2(主任者誓約書)                      ・小型船舶操縦免許証等(写)                      ・主任者講習修了証明書(写)                      ・主任者の住民票(運転免許証や船舶免許証で現住所が確認できるものであればその写しで可)                      ・業務規程別表1、10                 </div>			

<h2 style="margin: 0;">遊漁船業者登録事項変更届出書</h2> <p style="margin: 5px 0;">この届出書により、次のとおり変更の届出をします。</p> <p style="margin: 10px 0;">令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○</p> <p style="margin: 10px 0;">届出者 <b>山田 一郎</b></p> <p style="margin: 10px 0;"><b>大分県</b> 知事 殿</p>			
フリガナ 氏名又は名称	ヤマダ 伊助 <b>山田 一郎</b>		
住 所	郵便番号(○○○-○○○○) <b>○○市○○町○丁目○番○号</b> 電話番号(○○○)○○○-○○○○		
法人である場合の フリガナ 代表者の氏名			
登録番号	<b>大分○○○○</b>		
登録年月日	平成 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日		
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変更年月日
<b>&lt;遊漁船追加の例&gt;</b>  遊漁船の追加  山田丸の損害賠償措置	遊漁丸	遊漁丸 ヤマダ マル <b>山田丸</b>  <保険契約等名称> 全国共水連 (瀬渡特約あり)  <てん補限度額及び旅客定員> 3,000万円/人 7人 (3,000万円/人)  <保険期間> ○○年○月○日から ○○年○月○日まで	令和○○年○○月○○日  令和○○年○○月○○日
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     ※添付書類                      ・ 損害保険証券等(写)                      ・ 船舶検査証書(写)                      ・ 業務規程別表3、4                 </div>			

<h2 style="margin: 0;">遊漁船業者登録事項変更届出書</h2> <p style="margin: 5px 0;">この届出書により、次のとおり変更の届出をします。</p> <p style="margin: 10px 0;">令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇</p> <p style="margin: 10px 0;">届出者 山田 一郎</p> <p style="margin: 10px 0;">大分県 知事 殿</p>			
フリガナ 氏名又は名称	ヤマダ 一郎 <b>山田 一郎</b>		
住 所	郵便番号(〇〇〇-〇〇〇〇) <b>〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号</b> 電話番号(〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇		
法人である場合の フリガナ 代表者の氏名			
登録番号	大分〇〇〇〇		
登録年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変更年月日
<遊漁船変更(同一名称)の例> 遊漁船の変更	遊漁丸 (第△△△-△△△△号)	遊漁丸 (第〇〇〇-〇〇〇〇号)	令和〇〇年〇〇月〇〇日
※添付書類 ・損害保険証券等(写) ・船舶検査証書(写) ・業務規程別表3、4			
<住所変更の例> 住所変更	〒△△△-△△△△ 〇〇市大字〇〇1234番地の5 電話△△△-△△△△-△△△△	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	令和〇〇年〇〇月〇〇日
※添付書類 ・住民票等(法人は登記簿謄本) <連絡責任者と同居等の場合は業務規程別表1も添付>			



令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

大 分 県 知 事 殿

別添のとおり、遊漁船業の適正化に関する法律第11条第1項に基づき、業務規程の変更を届け出ます。

なお、業務規程において変更した部分は、

別表4 遊漁丸の旅客定員の欄を11人から10人に変更した。

変更した部分の別表名と変更内容を記載する

であり、変更部分を添付します。

すでにもっている遊漁船業の登録番号(「大分〇〇〇〇」)を記入する

登録番号	大分〇〇〇〇
遊漁船業者の氏名又は名称	山田 一郎